



2021年11月12日

各位

上場会社名 株式会社 オーバル
 代表者 代表取締役社長 谷本 淳
 (コード番号 7727)
 問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 市村 隆博
 (TEL 03-3360-5009)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	185	195	50	2.23
今回修正予想(B)	11,500	360	460	220	9.82
増減額(B-A)	—	175	265	170	
増減率(%)	—	94.6	135.9	340.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	10,341	△110	41	28	1.29

修正の理由

売上高は、前回予想から変更はありません。

利益面につきましては、当企業グループ内のサプライチェーン見直しによる材料費率の低減、また各種経費の圧縮に加えまして、当社本社ビルの大規模修繕費用の支出に備えるため、支出見積額に基づき前第1四半期連結累計期間より修繕引当金を計上しておりましたが、修繕の実施にあたり、当第2四半期連結累計期間に施工業者の選定を含めて修繕費用の再見積りを行いました結果、支出見積額が前連結会計年度末の修繕引当金残高よりも10百万円少額となりました。そのため、当連結会計年度で見積っていた繰入額95百万円(販売費及び一般管理費47百万円、営業外費用47百万円)の繰入処理が不要になり、さらに前連結会計年度末の残高との差額の10百万円(販売費及び一般管理費5百万円、営業外費用5百万円)を当第2四半期連結累計期間に戻入処理いたしました。さらに35百万円の助成金収入がありました。その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想を上回る見込みであります。

なお、2021年5月14日に公表いたしました配当予想に変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上